



園内研の新しい取り組み



昨年度の園内研究の成果と課題を踏まえ、今年度も以下のテーマで研究を進めてまいります。

「心や言葉を豊かにし、のびのびと表現する幼児を育てる ～絵本やおはなしとの出会いを通して～」

昨年度に引き続き、玄関ホールの「えほんのもり」、親子絵本貸し出しの「かんがるー文庫」をより充実させるとともに、新たな取り組みも行っています。今回の園内研究通信で、紹介していきます。

【おはなしひろば】

日頃、担任の先生から読んでもらっている絵本。担任の先生以外の先生から絵本を読んでもらう経験や、自分で読んでもらいたい絵本を選ぶ経験を通して、絵本との出会いの場を広げてほしい。そんな願いを込めて「おはなしひろば」を始めました。

全学年で集まり、先生方がそれぞれ選んだ絵本を紹介してもらいます。その後、自分が読んでもらいたい絵本、または読んでもらいたい先生を選んで、それぞれのお部屋に分かれます。



第1回目は、年少・年中・年長の先生たちが、「しりとりのだいすきなおおさま」「もうママったら」「しろくまのパンツ」の3冊を持ち寄りしました。



あっという間に選ぶ子、友達と相談して決める子、1冊に決められず悩む子…様々な姿が見られましたが、読み聞かせが始まるといつもとは違う読み聞かせをどの子も楽しんでいました。

今年度も親子でたくさんの絵本と出会いましょう

【えほんのき】

「この絵本が好きだな」「この絵本を誰かに教えてあげたいな」そんな思いを形にすることで、絵本と出会う場面が、園全体で増えていけばいいなと思い、えほんのへやに「えほんのき」を作りました。



おうちの人が読んで気に入った絵本でも、お子さんに読んであげて喜ばれた絵本でも構いません。「どの絵本を読もうかな」と思ったときに、みんながこの木に集まれるように、皆さんで「えほんのき」を育てましょう！



雨天時の施設開放やかんがるー文庫の際にぜひ書いてみてください。

【えほんのもり リニューアル】

全教職員のおすすめ絵本を並べました。自画像のポップにもご注目いただき楽しんでください。

